



Market Eyes No.245

中国はどう動くか

大和投資信託

■ 貿易分野では「大豆」と「車」から動き出した

- ▶ 12月1日に開催された米中首脳会談での合意を受け、まずは貿易分野で中国が動き出した。米国農務省は、12月13日に113万トン、翌14日にも30万トンの米国産大豆が中国向けに販売されたと発表した。通常、米国では大豆が収穫される秋以降に輸出量が拡大する傾向にある。**【図表1】**米国の輸入関税引き上げに対する報復措置として、中国は今春から米国産大豆の買い付けを停止していたが、輸入再開の動きが今後の統計データにも現れてくるだろう。
- ▶ 12月14日、中国政府が米国からの自動車の輸入関税を40%から15%に引き下げると発表した。期間は来年1月から3カ月間で、211の自動車やその関連部品が対象となる。中国では昨年未で小型車の補助金が削減されたこともあり、今年は自動車販売が低迷している。**【図表2】**関税の引き下げだけで米国メーカーの自動車販売が持ち直すとは限らないため、今後は販売を促進する政策が求められよう。

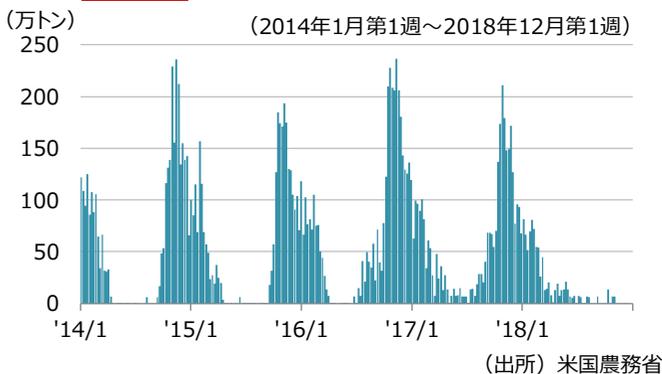
■ 次は「エネルギー」、そして「中国製造2025」へ

- ▶ 首脳会談後の米国の声明文には、中国は農産物や工業製品のほかにエネルギーも相当量購入する予定との記載があった。具体的にはLNG（液化天然ガス）の輸入を拡大することが考えられる。11月に急騰した天然ガス価格が落ち着き始めており、早晚この話が進展する可能性が高いと考えられる。**【図表3】**
- ▶ また、今回の米中協議は貿易だけにとどまらない。一部報道では、中国は「中国製造2025」の見直しを検討しており、来年の早い時期にもこの修正案を出すとの観測が伝えられている。交渉期限の2月末まで時間は限られているが、米中の対立は今年最も金融市場を揺るがした要因だといっても過言ではないため、今後のさらなる進展に期待したい。

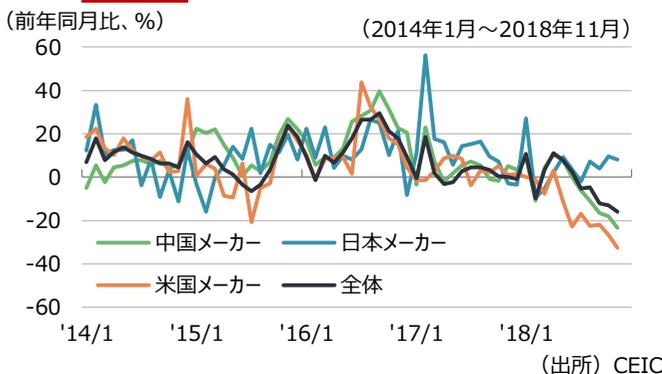
■ 中央経済工作会議に注目

- ▶ 足元では中国の経済指標に減速感がみられる。11月の小売売上高は前年同月比+8.1%と、伸び率としてはおよそ15年ぶりの低水準となった。**【図表4】**また、11月の鉱工業生産も前年同月比+5.4%と10年ぶりの低い伸び率だ。
- ▶ そこで、12月19日から21日にかけて開催予定の中央経済工作会議に注目が集まっている。ここでは来年の経済政策の運営方針を決めることになる。債務抑制に向けた取り組みを続ける一方で、景気の腰折れを防ぐための景気刺激策が求められる。難しい舵取りになるだろうが、米国からの輸入を拡大させるためには国内の消費を活性化させる必要があり、インフラ投資よりも個人消費を重視した政策方針が示される可能性が高いと考えられる。減速感が出てきた中国経済への不安を払拭することになるか注目される。

【図表1】 米国の中国向け大豆輸出量



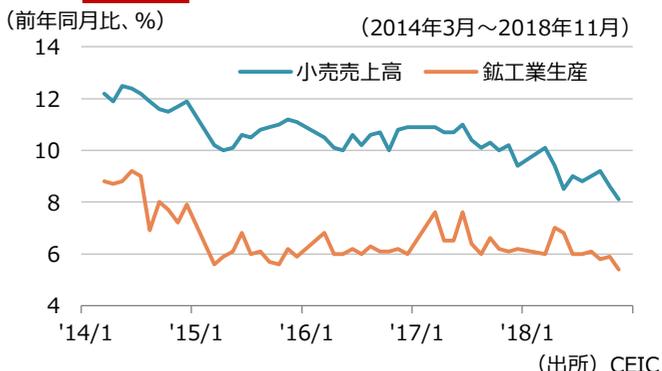
【図表2】 中国における乗用車販売台数



【図表3】 米国の天然ガス価格



【図表4】 中国の小売売上高と鉱工業生産



❗ 投資信託のご購入に際し、お客さまにご理解いただきたいこと

お客さまが投資信託をご購入する際には、以下の2つの注意点を十分ご理解いただいた上で、当該投資信託の「投資信託説明書（交付目論見書）」を必ずご覧いただき、ご自身の判断で投資に関する最終決定をなさるようお願いいたします。

注意点① お客さまにご負担いただく費用について

	種類	料率 (税込)	費用の内容	ご負担いただく費用金額のイメージ (金額は左記の料率の上限で計算しています)
直接的に ご負担 いただく 費用	購入時手数料	0~3.24%	購入時の商品説明または商品情報の提供、投資情報の提供、取引執行等の対価です。	基準価額10,000円の時に100万口を購入される場合、 最大32,400円 をご負担いただけます。
	信託財産留保額	0~0.5%	換金に伴い必要となる費用等を賄うため、換金代金から控除され、信託財産に繰入れられます。	基準価額10,000円の時に100万口を換金される場合、 最大5,000円 をご負担いただけます。
信託財産で 間接的に ご負担 いただく 費用	運用管理費用 (信託報酬)	年率 0~2.5528%	投資信託の運用・管理費用として、販売会社、委託会社、受託会社の三者が、信託財産の中から受け取る報酬です。	基準価額10,000円の時に100万口を保有される場合、 最大1日あたり約70円 をご負担いただけます。
	その他の費用・ 手数料		監査報酬、有価証券売買時の売買委託手数料、先物取引・オプション取引等に要する費用、資産を外国で保管する場合の費用等を信託財産でご負担いただけます。(その他の費用・手数料については、運用状況等により変動するため、事前に料率、上限額等を示すことができません)	

※費用の種類や料率等は販売会社や個々の投資信託によって異なります。上記費用の料率は大和投資信託が運用する一般的な投資信託の料率を表示しております。投資信託によっては換金手数料をご負担いただく場合があります。※手数料等の合計額については保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。※投資信託により異なりますので、くわしくは販売会社にお問合わせください。また、詳細につきましては「投資信託説明書（交付目論見書）」をご覧ください。

注意点② 投資信託のリスクについて

投資信託は値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は大きく変動します。したがって、投資元本が保証されているものではありません。信託財産に生じた利益および損失はすべて投資者に帰属します。投資信託は預貯金とは異なります。投資信託が投資する有価証券等によりリスクの要因は異なりますので、お申込みにあたっては、投資信託の「投資信託説明書（交付目論見書）」をご覧ください。

当資料のお取扱いにおけるご注意

- 当資料は投資判断の参考となる情報提供を目的として大和証券投資信託委託株式会社が作成したものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資信託のお申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする「投資信託説明書（交付目論見書）」の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。
- 当資料は信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。運用実績などの記載内容は過去の実績であり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。記載内容は資料作成時点のものであり、予告なく変更されることがあります。また、記載する指数・統計資料等の知的所有権、その他一切の権利はその発行者および許諾者に帰属します。

大和投資信託

Daiwa Asset Management

〈委託会社〉

商号等 大和証券投資信託委託株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第352号
加入協会 一般社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会